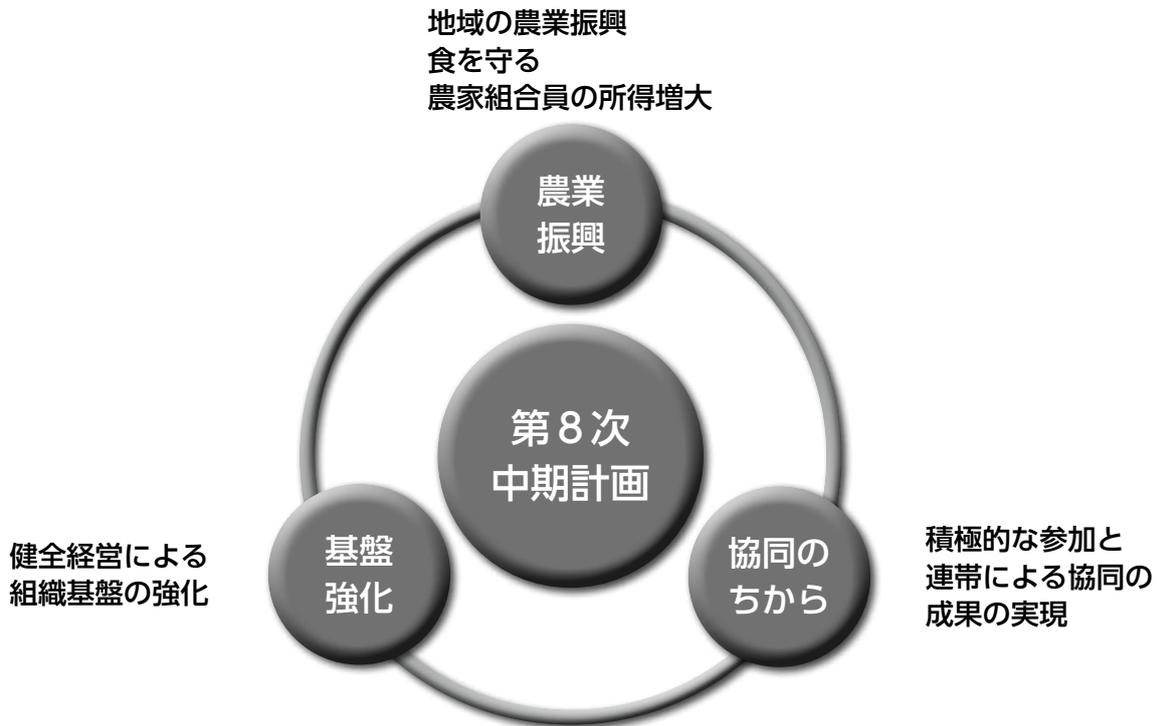


■ 第8次中期経営計画のメインテーマ



1. 農業振興：営農・畜産・経済事業を強化し、農業と食料を守る

所得増大実現のため、農産・特産・畜産の生産拡大と販売力強化、生産コストの低減、営農指導力の向上に取り組みます。

2. 協同の力：組合員、地域と共にする協同組合運動の展開により、ゆたかな暮らしを実現

組合員、地域住民がJAに集っていただけるよう取り組みを展開し、事業や活動へ積極的に参加いただける取り組みをすすめ協同の力を発揮します。

3. 経営基盤の強化：健全経営

事業運営・管理体制の見直しと、リスク管理マネジメントの徹底により健全経営と更なる組織基盤強化、組織風土の改革に取り組みます。

～JAグリーン近江は総合事業を継続いたします。～

「系統金融機関向けの総合的な監督指針」を踏まえ、JAグリーン近江では、「組織のあり方検討」を実施いたしました。この、「組織のあり方検討」において、今後の収支見通しや信用事業を信連へ譲渡・代理店化した場合のシミュレーションをもとに組合員への事業サービス面、JA事業運営面等に与える影響を考慮し、信用事業を含む総合事業を堅持継続することを組織決定いたしました。

併せて、JAグループ滋賀役職員集会決議の基本目標である「農家組合員の所得増大と農業生産の拡大への更なる挑戦」、「総合事業機能発揮による地域の活性化とくらしの支援」、「自己改革の実践を支える持続可能なJA経営基盤の確立」の取り組みをすすめ、今後も、「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」として存在意義を発揮するJAであり続けるために、「総合事業」によるJA運営は必要不可欠であります。

なお、総合事業継続において求められる、経営基盤の確立、事業機能強化、体制整備等については、厳しい経営環境を認識し、令和元年度事業計画ならびに次期中期経営計画・地域農業戦略に反映し着実な実践によって組合員・利用者の期待に応える健全経営を継続してまいります。

引き続きご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。